

## 令和7年度学校評価アンケート結果 【保護者】

回答者数34名（回収率85%）

	1+2	3 + 4	項目	1	2	3	4	5
1	97.1	0.0	学校の教育方針や、指導の内容に共感できる。	22	11	0	0	1
2	100.0	0.0	学校は、児童生徒一人一人のよさや可能性を伸ばせるよう指導、支援をしている。	25	9	0	0	0
3	94.1	0.0	学校は、地域と連携した特色ある教育活動を展開している。	28	4	0	0	2
4	100.0	0.0	学校は、保護者(地域)が先生にいろいろなことを相談しやすい雰囲気である。	24	10	0	0	0
5	94.1	0.0	学校は、地域の方(地域住民、企業や事業所等)との交流を大切にし、児童生徒の経験を広めている。	28	4	0	0	2
6	100.0	0.0	学校は、児童生徒の様子や指導の内容などについて、連絡帳や通信等で保護者(地域)にわかりやすく伝えている。	25	9	0	0	0
7	100.0	0.0	学校は、児童生徒の様子などについて、懇談等をおして保護者との情報共有を積極的に行なっている。	27	7	0	0	0
8	100.0	0.0	学校は、授業や学校行事等を参観する機会を設けて、教育活動について積極的に公開している。	28	6	0	0	0
9	91.2	0.0	学校は、進路に関する連絡や情報提供を児童生徒や保護者に向けて適切に行なっている。	22	9	0	0	3
10	94.1	0.0	学校は、個別の教育支援計画を保護者や関係機関と連携して作成し、卒業後(将来)を見通した支援をしている。	28	4	0	0	2
11	97.1	0.0	学校の雰囲気がよく、教職員は協力し合って生き生きと児童生徒、保護者に接している。	26	7	0	0	1
12	100.0	0.0	学校の先生(事務職員を含む)は、礼儀正しく、親切で親しみがもて、社会人としても信頼できる。	25	9	0	0	0
13	100.0	0.0	学校の先生は、児童生徒に愛情をもって接し、教育に熱心に取り組んでいる。	27	7	0	0	0
14	94.1	0.0	学校の先生は、児童生徒の障がいに応じた授業内容や教材・教具を工夫している。	26	6	0	0	2
15	94.1	2.9	学校は、電話の自動対応化や、すぐーるでの連絡、保護者アンケートの実施など、業務の効率化を進め、働き方改革に努めている。	23	9	1	0	1
16	97.1	2.9	学校の授業は、体験的な活動を取り入れられ、児童生徒は生き生きと意欲的に取り組んでいる。	30	4	1	0	0
17	88.6	0.0	学校は、体罰防止に努め、児童生徒への指導に当たり、いかなる場合も体罰を行っていない。	27	4	0	0	4
18	97.1	0.0	学校は、普段から児童生徒の様子を把握し、心のアンケートやカウンセラー相談等を活用して、いじめ未然防止や早期発見のための対応をしている。	27	7	0	0	1
19	100.0	0.0	学校は、個人懇談等を行い、保護者や関係機関の意見を個別の教育支援計画に反映し作成している。	31	4	0	0	0
20	97.1	0.0	学校は、児童生徒の休憩チェック、教室の換気など、感染症対策を講じ、児童生徒の健康管理に気を配っている。	30	4	0	0	1
21	88.6	0.0	学校は、現場実習、校内作業実習、職場見学等において、地域の企業や福祉施設等と連携を図り、きめ細かい就労支援を行っている。	28	3	0	0	4
22	97.1	0.0	学校は、児童生徒の安全に気を配り、緊急時の対応がしっかりしている。	30	4	0	0	1
23	94.3	0.0	学校は、地域に対し、新聞、地域の広報誌やホームページ等を通して広く教育活動のPRに努めている。	25	8	0	0	2
24	97.1	2.9	児童生徒は、明るく生き生きと活動している。	26	8	1	0	0
25	94.3	0.0	学校は、栄養教諭を中心として、食育の推進に取り組んでおり、日頃から児童生徒が食に関心をもつ生活をすることができるような学習に取り組んでいる。	27	6	0	0	2
合計	96.3	0.3						

- 1 よくあてはまる
- 2 ややあてはまる
- 3 あまりあてはまらない
- 4 あてはまらない
- 5 わからない

